

令和6年度 学校評価に対する見解と次年度に向けて

基準

☆生徒 → 3 (あまり当てはまらない) + 4 (全く当てはまらない) で20.0%以上
 ☆保護者 → 3 (あまり当てはまらない) + 4 (全く当てはまらない) で10.0%以上
 ⇒ 5 (わからない) で20%以上
 ☆教職員 → 1 (あまり当てはまらない) + 2 (全く当てはまらない) で100%未満

番号	項目	選択肢	教職員	保護者	生徒	生徒	保護者	教職員			
1	《教職員・保護者》 学校は、子どもの学力の定着・向上のために自分で考え、仲間とともに高めあう授業を行うことができているか。 《生徒》 あなたは、学習の場において自分で考え、仲間とともに高めあうことができましたか。	1よく当てはまる	28.0%	13.0%	48.6%						
		2当てはまる	72.0%	56.0%	43.5%				13.0%	56.0%	72.0%
		3あまり当てはまらない	0.0%	13.0%	7.5%				0.0%	13.0%	0.0%
		4全く当てはまらない	0.0%	0.0%	0.5%				0.0%	0.0%	0.0%
		5わからない		18.0%							
<p>【保護者】 3 (あまり当てはまらない) + 4 (全く当てはまらない) で13.0% 現在、学習指導部が中心となって、グループワーク（話し合い活動）における大野中学校ベーシック（案）なるものを作成しています。次年度においては、このベーシックを積極的に用いてグループワークを実施することで、大野中学校としての流れをつくり、実践していく予定になっています。それにより、話し合い活動の質を高め、仲間とともに高あう授業の改善を図る計画となっています。</p>											
2	《教職員・保護者》 学校は、ICT機器（学習用情報端末等）を活用し、生徒が効果的に学習に生かすよう指導していると思いますか。 《生徒》 学習用情報端末（タブレット）は自分で効果的に学習にいかすことができますか。	1よく当てはまる	28.0%	14.0%	54.2%						
		2当てはまる	72.0%	55.0%	40.2%				14.0%	55.0%	72.0%
		3あまり当てはまらない	0.0%	9.0%	5.6%				0.0%	9.0%	0.0%
		4全く当てはまらない	0.0%	1.0%	0.0%				0.0%	1.0%	0.0%
		5わからない		21.0%							
<p>【保護者】 3 (あまり当てはまらない) + 4 (全く当てはまらない) で10.0% 5 (わからない) で21% 本校ではICT機器の積極的な活用を進めていますが、校内における通信速度が遅いため、多くのクラスにおいて一斉利用することで固まってしまう等の現象が起きます。そのため、授業が止まることを危惧し、一部利用を控えざるえない場合があります。このことに対しては、タブレット端末の更新によって改善が見込まれています。次年度の途中でのタブレット更新が予定されていますが、設定終了まで時間がかかるため運用時期は不確定であり、現在使用しているタブレット端末においての利用が大半を占めると考えます。利活用においては不便が生じたままの可能性が高いことをお伝えしておきます。 次年度は現在、試験運用している「スマイルネクスト」が次年度以降は本格運用となります。日々の自分の学習履歴が残り、家庭学習での利用にも期待されています。どんどん家庭での利用が増え、自分の力を伸ばすための機器として有効活用して欲しいと思います。</p>											
3	《教職員・保護者》 学校は、道徳科の時間を含めた全教育活動をととして、命を大切にすることや思いやりの心をもつ指導に努めていますか。 《生徒》 あなたは、命を大切に、思いやりの心をもって生活していますか。	1よく当てはまる	50.0%	13.0%	63.6%						
		2当てはまる	50.0%	55.0%	33.2%				13.0%	55.0%	50.0%
		3あまり当てはまらない	0.0%	8.0%	2.8%				0.0%	8.0%	0.0%
		4全く当てはまらない	0.0%	2.0%	0.5%				0.0%	2.0%	0.0%
		5わからない		22.0%							
<p>【保護者】 3 (あまり当てはまらない) + 4 (全く当てはまらない) で10.0% 5 (わからない) で22% 項目は『学校は、道徳科の時間を含めた全教育活動をととして、命を大切にすることや思いやりの心をもつ指導』となっており、道徳科での授業はもちろんのこと、道徳科での授業以外の場面で適宜指導されていくことが多くあるのが実際です。そのため、道徳科の授業についてや道徳科以外での指導について、保護者へ周知する機会が少ないことが挙げられます。次年度の対応としては授業参観における道徳科の公開等により理解を深めていきたいと思ます。</p>											
4	《教職員・保護者》 学校は、子どもたちにきまりやマナーを理解させ、自分から考え行動できるよう指導していると思いますか。 《生徒》 あなたは、社会や学校生活のきまりやマナーを理解し、自分から考え、行動していますか。	1よく当てはまる	39.0%	13.0%	48.1%						
		2当てはまる	56.0%	57.0%	46.3%				13.0%	57.0%	56.0%
		3あまり当てはまらない	6.0%	16.0%	5.6%				6.0%	16.0%	6.0%
		4全く当てはまらない	0.0%	2.0%	0.0%				0.0%	2.0%	0.0%
		5わからない		12.0%							
<p>【保護者】 3 (あまり当てはまらない) + 4 (全く当てはまらない) で18.0% 3C'Sプロジェクトやグループワーク等も通じて、他者の考え等を踏まえながら、きまりやルールを考える場を設け、中学卒業後、社会に出ても適応できるよう粘り強く指導をしていきます。</p>											
5	《教職員・保護者》 学校は、学校行事や生徒会活動（委員会活動）等は、子どもたちの意見が反映し、主体的に活動ができるよう努めていると思いますか。 《生徒》 学校行事や生徒会活動（委員会活動）等は、自分たちから意見を出し、自ら進んで活動できていますか。	1よく当てはまる	44.0%	22.0%	36.4%						
		2当てはまる	56.0%	51.0%	36.4%				22.0%	51.0%	56.0%
		3あまり当てはまらない	0.0%	11.0%	24.3%				0.0%	11.0%	0.0%
		4全く当てはまらない	0.0%	1.0%	2.8%				0.0%	1.0%	0.0%
		5わからない		15.0%							
<p>【生徒】 3 (あまり当てはまらない) + 4 (全く当てはまらない) で27.1% 項目の「自分たちから意見を出し、自ら進んで活動できていますか」という面において、まだまだできていないと感じる生徒が多いことを意味していると思います。自分たちで学校を変える、創りあげていけることを実感させながら、生徒の主体性を引き出す指導を心掛けていきたいと考えています。また、生徒が減少していることもあり、学級、学年という単位ではなく、縦割り（学級・学年の垣根を取り払った）活動を通じて上級生から下級生へ伝えたり、生徒間のつながりの幅を広げていこうと考えています。 【保護者】 3 (あまり当てはまらない) + 4 (全く当てはまらない) で12.0% 項目の「子どもたちの意見が反映し、主体的に活動ができるよう」という所が不十分であるため、このような評価になったと考えています。現在行っている校則見直しを含め、時代にあったものへと生徒とともに考え、改善していきたいと考えています。</p>											